

Let's enjoy !



たしざんをしましょう。

$$1 + 7 =$$

8

$$2 + 7 =$$

$$3 + 7 =$$

$$4 + 7 =$$

$$5 + 7 =$$

7 8 9 10 11 12 13 14 15 16

モマン 10-2

なまえ

たしざんをしましょう。

$$\begin{array}{c} 5 \\ \text{○○○○○} \end{array} + \begin{array}{c} 7 \\ \text{○○○○○} \\ \text{○○} \end{array} = 12$$

$$\begin{array}{c} 6 \\ \text{○○○○○} \\ \text{○○} \end{array} + \begin{array}{c} 7 \\ \text{○○○○○} \\ \text{○○} \end{array} =$$

$$\begin{array}{c} 7 \\ \text{○○○○○} \\ \text{○○} \end{array} + \begin{array}{c} 7 \\ \text{○○○○○} \\ \text{○○} \end{array} =$$

$$\begin{array}{c} 8 \\ \text{○○○○○} \\ \text{○○○○} \end{array} + \begin{array}{c} 7 \\ \text{○○○○○} \\ \text{○○} \end{array} =$$

$$\begin{array}{c} 9 \\ \text{○○○○○} \\ \text{○○○○○} \end{array} + \begin{array}{c} 7 \\ \text{○○○○○} \\ \text{○○} \end{array} =$$

7 8 9 10 11 12 13 14 15 16

モマン 10-3

なまえ

線^{せん}でむすびましょう。

した^{した} なか^{なか}
親しき中にも

れい^{れい} ぎ^ぎ
礼儀あり



やなぎ^{やなぎ} した^{した}
柳の下の

どじょう



しょうねん^{しょうねん}
少年よ

たい^{たい} し^し いた^{いた}
大志を抱け



しっぱい^{しっぱい}
失敗は

せい^{せい} こう^{こう}
成功のもと



じ^じ じつ^{じつ}
事実は

しょうせつ^{しょうせつ}
小説よりも
奇なり



モマン 10-4

なまえ

せん
線でむすびましょう。

じ じつ
事実は

どじょう



した なか
親しき中にも

たい し いた
大志を抱け



やなぎ した
柳の下の

せい こう
成功のもと



しょうねん
少年よ

しょうせつ
小説よりも
奇なり



しっ ぱい
失敗は

れい き
礼儀あり



モマン 10-5

なまえ

線せんでむすびましょう。

しょうねん
少年よ
たいし
大志をいだ
抱け

わかもの おお ゆめ も
若者は大きな夢を持とう



じじつ
事実は
しょうせつ
小説よりもき
奇なり

しょうせつ ふしぎ
小説より不思議なことも
ある



した なか
親しき中にも
れいぎ
礼儀あり

かぞく れいぎ たいせつ
家族でも礼儀は大切



やなぎ した
柳の下の
どじょう

なんど
何度もうまくいくとは
かぎらないよ



しっぱい
失敗は
せいこう
成功のもと

しっぱい
どうして失敗したのかな、
つぎはせいこうだ



モマン 10-6

なまえ

線せんでむすびましょう。

じ じつ
事じ実じつは
しょうせつ
小説しょうせつよりもき奇きなり

した
親したしなきなか中なかにも
れい
礼れい儀ぎあり

しっ ばい
失し敗ばいは
せい こう
成せい功こうのもと

しょうねん
少しょう年ねんよ
たい し いた
大たい志しをいだ抱いだけ

やなぎ した
柳やなぎのした下したの
ど じょう
ど じょう

しっ ばい つぎ せい こう
失し敗ばいはつぎ次つぎのせい成せい功こうのための
おほ
大おほききななスステテッッププだ。



わか もの おお ころざし も
若わか者ものはおお大おおききなな志しをも持もっって
じん せい
人じん生せいをあゆゆめ。



よ なか しょうせつ
世よのなか中なかのしでしききごごととはしょう小しょう説せつ
ふく ざつ
よよりりもも複ふく雑ざつでおももししろろい。



おな ほう ほう
同おなじじ方ほう法ほうでいつつももうまく
いくいくととはかぎぎららなない。



した せい せい
どどんんななにに親したししくくても礼せい儀ぎを
わす
わわすすれれてはいいけけなない。



モマン 10 - 7

なまえ _____

すうじをなぞりましょう。
かけざんをしましょう。

$$8 \times 1 = 8$$

$$8 \times 2 =$$

$$8 \times 3 =$$

$$8 \times 4 =$$

$$8 \times 5 =$$

8 16 24 32 40

モマン 10 - 8

なまえ _____

すうじをなぞりましょう。
かけざんをしましょう。

$$8 \times 5 = 40$$

$$8 \times 6 =$$

$$8 \times 7 =$$

$$8 \times 8 =$$

$$8 \times 9 =$$

40 48 56 64 72

モマン 10-9

線^{せん}でむすびましょう。

なまえ

いちだい
一 台

い
す



いっきやく
一 脚

す
い
もの



ひとわん
一 碗

カ
メ
ラ



モマン 10 - 10

なまえ

線^{せん}でむすびましょう。

ひと わん
一 碗

カ
メ
ラ



いっ きやく
一 脚

い
す



いち だい
一 台

す
い
も
の



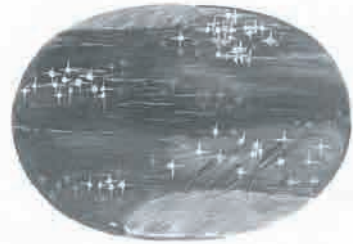
モマン 10-11

なまえ

線^{せん}でむすびましょう。

いしほとけ
石仏

ちらちら^{うご}動く
みず^{うえ}の上
水の上



あき^ひ
秋の日や

だれ^もが持たせし
くさ^{はな}の草の花



す^{つき}
澄む月や

ひげ
髭をたてたる
きりぎりす



モマン 10-12

なまえ

線^{せん}でむすびましょう。

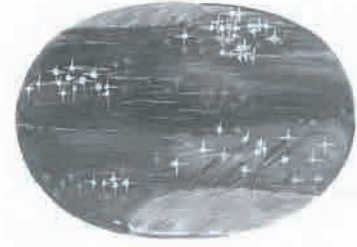
すつき
澄む月や

だれ^{だれ}が^も持^もた^たせ^せし
く^く草^草の^は花^花



あきひ
秋の日や

ち^うら^ごち^うら^ご動^く
み^みず^ず水^の上^う



いしほとけ
石仏

ひげ^{ひげ}を^をた^たて^たる
き^きり^りぎ^ぎり^りす



モマン 10 - 13

なまえ

□の中に文字をいれ、俳句をつくりましょう。

い

し

ぼ

と

け

だ

れ

が

も

た

せ

し

く

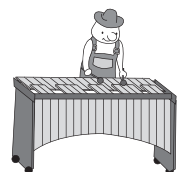
さ

の

は

な

小林一茶
こばやし いっさ



モマン 10 - 14

なまえ

□の中に文字をいれ、俳句をつくりましょう。

あ

き

の

ひ

や

ち

ら

ち

ら

う

ご

く

み

ず

の

う

え

山本荷兮
やまもと
か
けい

モマン 10 - 15

なまえ

□の中に文字をいれ、俳句をつくりましょう。

す
む
つ
き
や

ひ
げ
を
た
た
た
る

き
り
ぎ
り
す

宝井其角
たからい きかく

モマン 10 - 16

なまえ

はじめからおわりまで、^{すす}進みましょう。

はじめ



す	む	つ	き	を	み	て	お	つ
む	つ	き	に	て	ら	ん	る	き
つ	る	い	て	れ	さ	さ	い	み
き	や	た	い	よ	う	い	が	だ
は	ひ	り	か	ひ	の	じ	す	り
ま	げ	が	は	え	た	お	こ	ぎ
ん	を	た	る	い	ぬ	と	ね	り
ま	た	て	た	る	あ	り	と	き
る	き	れ	い	き	り	ぎ	り	す



↓
おわり

- 1 ^{だいどころ}台所で、^{しょっき}食器やおなべをきれいにしてくれとりはなあに？

たわし

- 2 ^{しょうがつ}お正月になると、あちらこちらで^み見られるとりはなあに？

かるたとり

- 1 ^{ひとり}一人でもするけれど、^{いと}糸をとったりと
られたりするとりはなあに？

あやとり

- 2 ごみを^{あつ}集めてまわるのが^す好きなとりは
なあに？

ちりとり

モマン 10 - 19

なまえ

せん
線でむすびましょう。

てん しん
天真

らん まん
爛漫



どく りつ
独立

どっ ぽ
独歩



ひ ろう
疲労

こん ぱい
困憊



モマン 10 - 20

なまえ

線^{せん}でむすびましょう。

てん しんらん まん
天真爛漫

むじゃきでいいね。



どくりつどっ ぽ
独立独歩

じぶんひとり
自分一人でやって
いけるよ。



ひろうこんぱい
疲労困憊

くたびれはてたよ。



モマン 10 - 21

線^{せん}でむすびましょう。

どくりつどっぽ
独立独歩

なまえ

たいへんつか
大変疲れること。



ひろうこんぱい
疲労困憊

じゆんすい むじゃき
純粹で無邪気なこと。



てんしんらんまん
天真爛漫

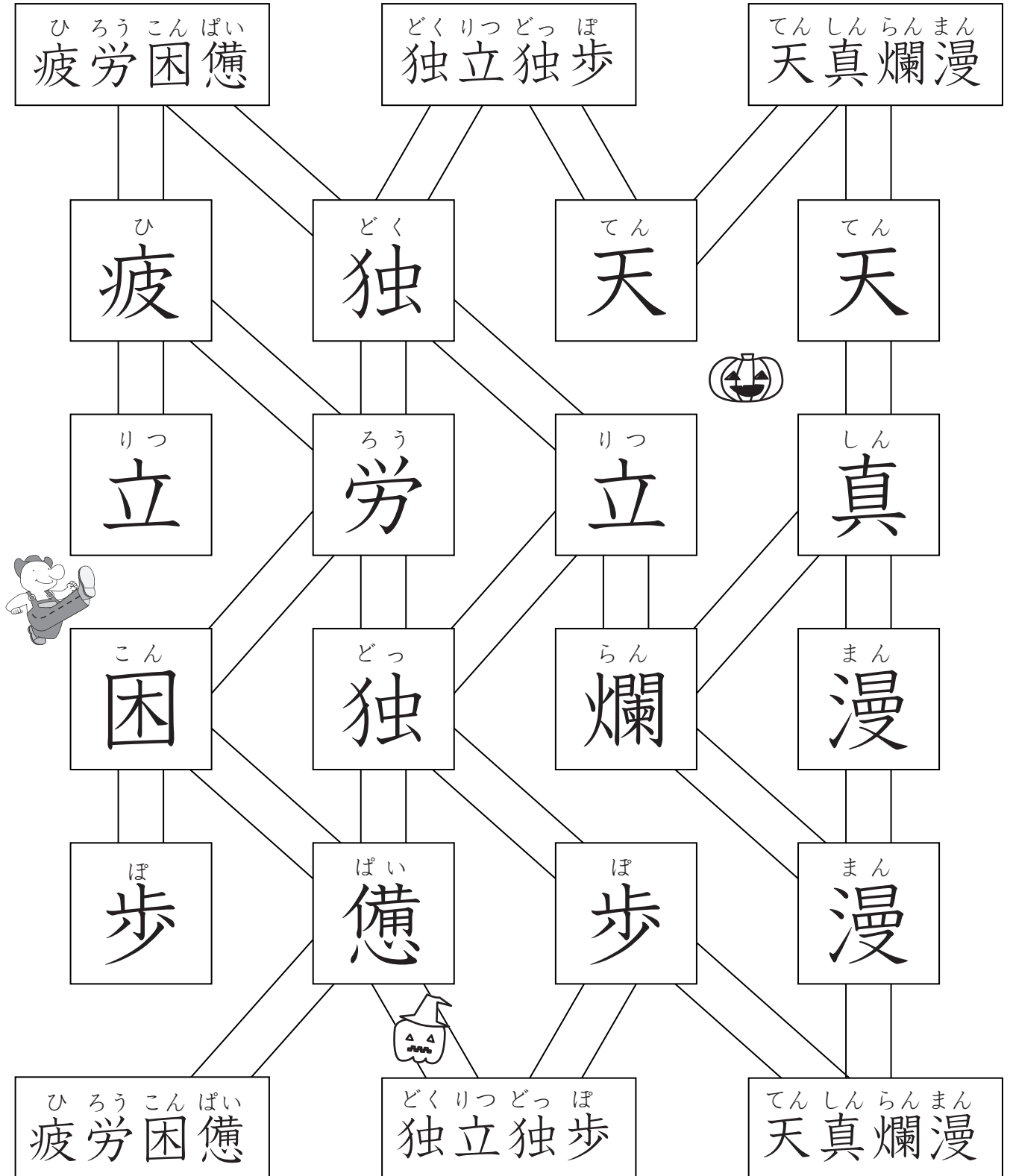
たにん たよ じぶん
他人に頼らず、自分の
おも おこな
思うとおりに行うこと。



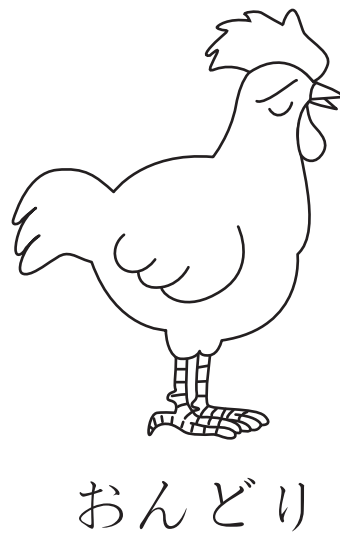
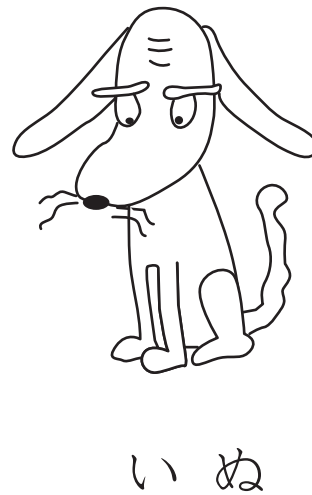
モマン 10 - 22

なまえ

線せんでむすびましょう。



ろばがブレーメンへ行く途中、2番目に
会ったのはだれですか？



どろぼう 泥棒たちの家で、ろばの背^せ中^{なか}の上^{うえ}には
どんな順^{じゆん}にのりましたか？



- 1 ろば → ねこ → 犬^{いぬ} → おんどり
- 2 ろば → 犬^{いぬ} → ねこ → おんどり
- 3 ろば → 犬^{いぬ} → おんどり → ねこ

モマン 10 - 25

なまえ

せん
線でむすびましょう。

おお え やま
大江山
いく の 野 の 道 の 遠 ければ



まだ ふみ も 見 ず
あま はし だて
天の橋立



た わか
立ち別れ
いなば の 山 の 峰 に 生 ふる



まつ と し 聞 か ば
いま かえ こ ん
今帰り来む



よ なか
世の中は
つね 常 に も が も な 渚 漕 ぐ



あ ま お ぶ ね
海人の小舟の
つな で 綱手かなしも



お う
逢ふことの
た 絶 えて し な く は な か な か に



ひと み
人をも身をも
うら 恨みざらまし



モマン 10 - 26

なまえ

せん
線でむすびましょう。

よ なか
世の中は
つね 常にもがもな なぎさこ 渚漕ぐ

み
まだふみも見ず
あま はしだて
天の橋立

おお え やま
大江山
の の 道の 遠ければ

ひと み
人をも身をも
うら 恨みざらまし

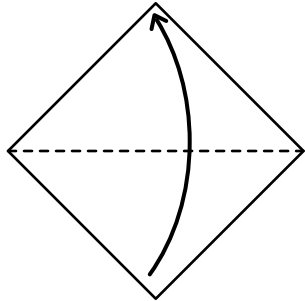
た わか
立ち別れ
いなばの山の 峰に生ふる

あま おぶね
海人の小舟の
つなで 綱手かなしも

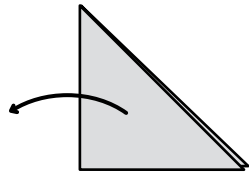
おう
逢ふことの
た 絶えてしなくはなかなかに

き
まつとし聞かば
いまかえ こん
今帰り来む

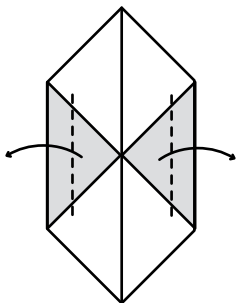
《ふた》



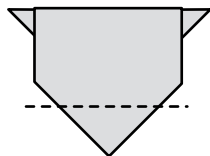
1 さんかくに おる



3 ぜんぶ ひろげて
もとに もどす



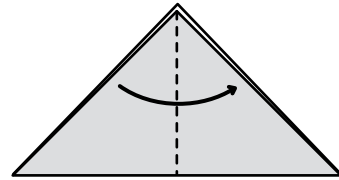
5 すこしだけ そとがわに おり
かえす



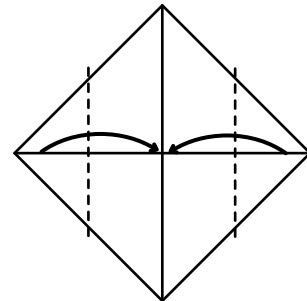
7 うえの 1まいを たに
おりする
うらも おなじように
たにおりする



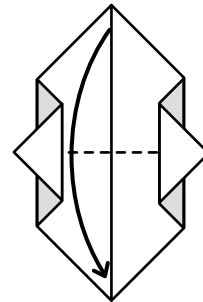
ふたの かんせい



2 もういちど さんかくに
おる



4 りょうはしが まんなかに
くるように おる



6 はんぶん に おる



7 めと はなをかきましょう